

図中記号	施設名	住所
◎	田元町総合保健福祉センター (指定緊急避難場所)	嘉祥寺883番地1

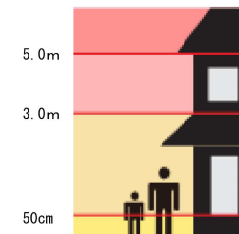
図中記号	施設名
■	地下道および出入口 (※豪雨時通行止または通行に危険が伴う箇所)

対象降雨	想定最大規模降雨
	1時間降雨量：147mm

1時間雨量	予報用語	人の受けるイメージ	災害発生状況
10～20mm	やや強い雨	ザーザーと降る雨。	この程度の雨でも長く続くときは注意が必要。
20～30mm	強い雨	どしや降り。	側溝や下水、小さな川があふれ、小さな崖崩れが始まる。
30～50mm	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る雨。	山崩れ、崖崩れが起きやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要。
50～80mm	非常に激しい雨	滝のように降る。ゴーゴーと降り続く。	マンホールから水が流出する。土石流が起りやすい。多くの水害が発生する。
80mm～	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。	雨による大規模な災害が発生するおそれが高く、厳重な警戒が必要。

凡 例	
	浸水深 2.0 m以上
	浸水深 1.5 m以上 2.0 m未満
	浸水深 1 m以上 1.5 m未満
	浸水深 50 cm以上 1.0 m未満
	浸水深 40 cm以上 50 cm未満
	浸水深 30 cm以上 40 cm未満
	浸水深 20 cm以上 30 cm未満
	浸水深 10 cm以上 20 cm未満

浸水深の目安



浸水深	浸水程度の目安
0～50cm	床下浸水(大人の膝までつかる)
50cm～1.0m	床上浸水(大人の腰までつかる)
1.0～2.0m	1階の軒下まで浸水する
2.0～3.0m	2階の床下まで浸水する
3.0～5.0m	2階の軒下まで浸水する
5.0m～	2階の屋根以上が浸水する

浸水深	自動車走行
0～10cm	走行に関し、問題はない。
10～30cm	ブレーキ性能が低下し、安全な場所へ車を移動させる必要がある。
30～50cm	エンジンが停止し、車から退出を図らなければならない。
50cm～	車が浮き、また、パワウィンドウ付きの車では車の中に閉じ込められてしまい、車とともに流され非常に危険な状態となる。

50cmの水深で大人でも避難が困難になった事例

〔東海豪雨〕平成12年
東海豪雨水害時にゴムボートなどで救助されて避難した時の浸水深は膝の高さ程度でした。

〔伊勢湾台風〕昭和34年
伊勢湾台風の際に避難した人のアンケート結果では、浸水深が大人の男性で70cm以上、女性で50cm以上の場合に避難が困難でした。

〔関川水害〕平成7年
関川水害における調査結果によれば、浸水深が膝くらい(50cm)の高さ以上になると、ほとんどの人が避難困難でした。

Map Centre Coords
x: -65274, y: -177982
Date Printed: 2021/04/16
Scale 1: 5000

